



# 北栄

# 議会だより

No. **23**  
平成23年10月



広域連合  
負担金

## 疑問が集中

2

町政

## ここを問う

8

議会初の  
政策提言

## 全町公園化を!!

18



[http://www.e-hokuei.net/mkpage/hyouzi\\_editor.php?sid=2508](http://www.e-hokuei.net/mkpage/hyouzi_editor.php?sid=2508)

# 徴収額上回る

# 負担に疑問集中

9月12日から22日まで、9月定例会が開催されました。決算審査では、平成22年度の一般会計ほか11の特別会計と水道事業会計について審議され、すべてが認定されました。

## 広域連合への委託徴収の実績と負担金

(いずれも単位は万円)

委託金	額徴収額	負担金額	差額
6,280	1,160	1,470	310

## 負担金の内訳

均等割り・人口割り	件数割り	徴収実績割り	実績負担金 (H21線越分差引き後)
1,110	20	370	1,470

## 負担金の使い道 (連合税務職員は10人)

人件費	物件費	事業費	合計
1,350	100	20	1,470

広域連合と連携を密にして、徴収に当たっている。今後、国税に精通し

**答** 税務課長

徴収額より負担金が多いのは非効率である。解決策はないか。

**問** 長谷川昭二

滞納から年数が経って難しいものが残ってきているため、連合の役割は大きい。徴収額に表れない調査費もかかっているが、今後、連合に出すものを精査していく。

**答** 松本町長

滞納から年数が経って難しいものが残ってきているため、連合の役割は大きい。徴収額に表れない調査費もかかっているが、今後、連合に出すものを精査していく。

多い。本町で専門職員を採用すれば人件費がかさむ。極力、連合に出さす、負担金が減るよう滞納整理事務に務める。

**答** 松本町長

民間では委託を続けることはあり得ない。会計処理上滞納額を減らすことと、税の公平性から連合委託して徴収することどちらを優先するのか。

**問** 石丸美嗣

負担金の算定基準はどのくらいか。ルール作り、経費削減と事務処理の効率化を図るべきだ。

**問** 津川俊仁

たOB職員を連合で採用し、専門的に取り組んでいただく。

平成22年度に、北栄町が広域連合へ滞納整理を委託した町税6280万円のうち、徴収できたのは1160万円。連合へ負担金として支払ったのは1470万円です。町から310万円の持ち出し(赤字)だった。

# 納得できな

**問** 井上信一郎

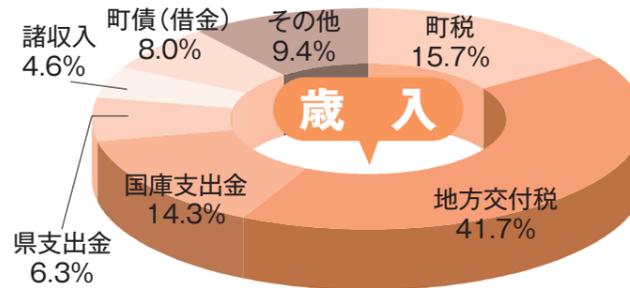
連合に委託することはたして良いのか。徴収額より負担金を上回らないような基準、歯止め策を設けるべきだ。

**答** 杉川税務課長

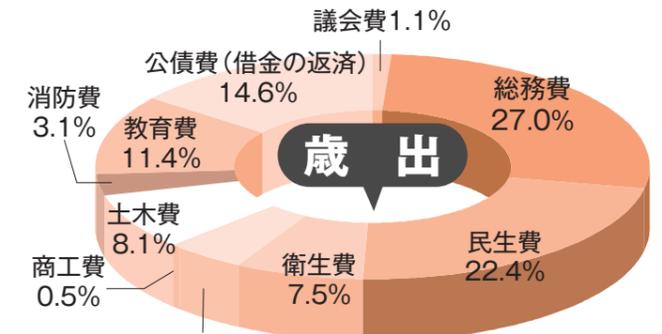
町民の理解は得られない。町独自で当たっても難しい案件が多い。専門職員を町で採用すれば人件

広域連合事務所のある北条庁舎

## 一般会計の状況



**【入ったお金】 85億1千万円**



**【使ったお金】 82億8千万円**

## こんな事業やりました

- ◆北条地区CATV光ケーブルの導入 6億3,845万円
- ◆幼保一元化施設の整備(北条地区) 7,867万円
- ◆消防自動車(第7分団) 1,872万円
- ◆大栄庁舎耐震補強 4,156万円
- ◆住宅リフォーム助成 104万円
- ◆栄保育所プール 320万円



24年4月の開園に向けて建築中の幼保一元化施設



## 会計の決算額

単位: 万円

会計	歳入額	歳出額	差引額	
一般会計	851,443	828,059	23,384	
主な特別会計	国民健康保険事業	185,190	185,130	60
	介護保険事業	148,766	146,719	2,047
	住宅新築資金等貸付事業	1,049	3,756	▲2,707
	下水道事業	141,881	143,103	▲1,222
	風力発電事業	36,145	36,145	0
	大栄歴史文化学習館	3,902	3,902	0
	後期高齢者医療事業	13,443	13,404	39

## 高額医学書必要か

図書購入費



**問** 前田栄治

高額医学書（1冊1万円を越える医学書36巻）を購入した。図書は高度な内容で町民の利用はほとんどないと思う。図書購入の選定委員が館長と司書のみで構成され、形骸化している。利用者の意見を反映させるべきだ。

**答** 西村生涯学習課長

一般家庭でも専門的知識が必要であるとの観点から、家庭の医学書と専門書の間を埋めるものとして闘病記文庫コーナーの拡充を図った。利用者からは、リクエストカードや意見を聞いて図書を購入しているので、今まで通りのやり方で選定していきたい。

## 学力向上の成果は

北条中学校教育振興費

**問** 青亀恵一

①前年度と比較してどのような成果があったか。  
②指導する立場の者がどういう姿勢で臨むか。  
今の子どもたちが不利益を受けないような現場の構築を。

**答** 田中教育総務課長

①すぐに学力などに反映されるものではない。今後も、継続していくことで効果は出てくる。

**答** 岩垣教育長

①その日の学習や、家庭に帰ってからの学習の確認をし、自ら学ぶ意欲、態度が向上しつつある。  
②校長を中心に、研究主任がテーマを掲げ提案し、それに基づいて教職員が共通認識を持ちながら実践している。  
教育委員会も学校現場を訪問し、いっしょになって取り組んでいる。

## 幼児教育に英語を

外国語活動推進事業



**問** 井上信一郎

①どう推進を図ったか。またその効果は。  
②今後、保育所、幼稚園に取り入れる考えは。

**答** 田中教育総務課長

①北条小学校5・6年生に週1時間、年間126時間実施した。コミュニケーションの楽しさを感じたり、自分を再発見することができ、教員も事前準備をやってきたことで今年度からのスムーズな授業運営に役立った。町独自には、時間数は少ないが、今年から1～4年生でも実施している。

**答** 岩垣教育長

②幼稚園では、週1回外国語指導助手と一緒に遊ぶ活動をしている。

**答** 松本町長

②できれば保育所でも実施したい。

## 多機能FAXに代わるシステムを

有線テレビ管理事業

**問** 前田正雄

①修繕費は保険対応されているか。  
②大栄地区の多機能FAXの今後の方向性は。

**答** 渡辺企画振興課長

①落雷被害は、免責5万円の保険で対応している。今年の豪雪被害は異例であり、費用対効果を考えて検討する。

**答** 野村産業振興課長

②来年度光通信化するため、25年度以降はシステム上使えなくなる。主に農業用として使用しているため、JAと新システム導入に向けて費用負担も含めて検討する。

## 交流予定は

台湾との国際交流事業

**問** 飯田正征

子どもたちは何を学んできたか。その成果と今後の交流計画は。

**答** 渡辺企画振興課長

長期的な交流が必要であり、まずは知り合ったことが重要。大肚郷の合併により、今後の進展は難しいが、途絶えることなく着実に進めたい。

**答** 松本町長

青少年交流を中心に進めたい。あわせて、町民同士の交流も検討。

## 事業内容十分か

部落解放同盟  
活動費補助金



**問** 石丸美嗣

当初175万円の予算が64万円も不用となった。十分な事業が行われたか。

**答** 西村生涯学習課長

補助金交付要綱や旅費規定に基づき、実績報告書が提出された。実績に基づき、部落解放同盟北条町協議会が判断され、返還されたもの。

## 提供会員に負担感のないように

ファミリーサポート  
センター事業

**問** 青亀恵一

提供会員が少なく、負担がかかっているのではないかと心配だが、状況は。

**答** 鎌田町民課長

提供会員の都合がつかなくて数件断ったが、会員がやりくりしてほとんど対応できた。

## 対策何も変わっていない

各種がん検診



**問** 長谷川昭二

負担の軽減をして受診率を上げることが医療費を下げることにつながる。死亡原因を知ることが対策もとれる。

**答** 磯江健康推進課長

受診率向上のため、受診された方、健康講座を受講された方などへポイントを付与し、景品を差し上げるようなことも検討する。

**答** 松本町長

ある程度の負担は必要であるが、どの程度が良いか検討する。原因や目的達成したことを、主要施策の成果に載せる。

## 国民健康保険会計

### 値上げ回避を

**問** 井上信一郎

基金がゼロの状況の中、一般会計から2千2百万円の赤字補填をした。来年度に向けて保険税の値上げを考えるか。

**答** 磯江健康推進課長

所得が確定しない歳入がいくらになるのか分からない。医療費の伸びと所得が今年と同じであれば、5%程度の値上げは必要になる可能性がある。

### 退職者への対策を

**問** 浜本武代

退職被保険者の医療費が多い。健康で暮らせる工夫と推進を。

**答** 健康推進課長

何がフォローできるか考えたい。（頑張ります。）



# 質疑あれこれ

9月20日、町長提案された23年度補正予算4議案、条例など4議案について、議論が行われました。特に、栄保育所の経営移転について多くの疑問が出されました。

## なぐすな栄保育所

**事業の概要**  
保育所と介護施設（小規模多機能居宅型）として整備する。施設は、社会福祉協議会へ無償譲渡されて、運営される。

3540万円



**問** 津川俊仁  
平成24年度からの開設予定だが、栄保育所の募集はどのようにされるのか。

**答** 町民課長  
理事会が終わらないと、具体的な計画はできない。

**問** 井上信一郎  
無償譲渡後に第三者に渡らない方策が必要。

**答** 鎌田町民課長  
そのような内容で契約することも考える。

**問** 臨時職員ばかりでは心配。管理責任者を町から派遣すべきであり、公立の保育所と同じ保育をする担保を。

**答** 町民課長  
町の保育士と人事交流し、保育の質の確保を図る。

**問** 町民課長  
1年間の人事交流を行い、その費用はそれぞれが負担する。派遣増員は考えていない。赤字補てんについては、社協と協議する。

**答** 町民課長  
要援護者情報をいざという時に地域での助け合いに活用するためには、その情報を地域の責任者に知らせておくことが必要である。

### 消防事業

207万円



**問** 飯田正征

はしご車の購入費・消防自動車の車検費用は、当初予算に上程すべきものであり、不手際。今後の防止策は。

**答** 別本総務課長

繰り越しの上程ミス。職員の確認作業を徹底する。

### 砂丘地農業研究プロジェクト

40万円

**問** 浜本武代

プロジェクト委員の中に女性委員の登用は。

**答** 野村産業振興課長

女性の生産者が多いので、女性委員を登用する。



### 要援護者の台帳整備

450万円

**問** 青亀恵一

委託料の内容と、次年度以降の保守管理費の見積りは。

**答** 手嶋福祉課長

ハードウェア80万円。ソフトウェア153万円。データ整備費195万円。保守管理は職員が行う予定。

**問** トラブル対応は。

**答** 福祉課長

簡単であれば、職員が行うが、業者に委託すれば年間約40万円かかる。費用対効果も考慮して判断する。



## 請願・陳情審査しました

請願・陳情件名	陳情者・紹介議員	採決	委員会意見
地方財政の充実・強化を求める請願	自治労鳥取県本部 北栄町職員労働組合 紹介議員 津川俊仁	採択	地方財政予算全体の安定確保をはかるため
最低賃金の引き上げと制度の抜本改正を求める陳情	鳥取県労働組合 総連合	採択	働く貧困層をなくし、早急に日本経済を景気回復の道へ導くため
行政書士法の順守徹底による窓口業務の適正化に関する陳情	鳥取県行政書士会	採択	住民利益の擁護並びに行政書士制度の健全な推進のため
拡大生産者責任及びデポジット制度法制化を求める陳情	福岡県筑後市長ほか	採択	ゴミ問題を解決し、循環型社会を構築するために有効な制度である
地球防衛宣言に関する陳情	荒木 實	不採択	北栄町議会としての判断する範囲を超えている

**問** 長谷川昭一  
社協に経営移譲する必要性は。財源などで有利になるか。

**答** 町民課長

介護施設と保育所を社協が一体として運営するほうが効率的。保育の本身も見直す必要があり、町が運営すると人件費がかかる。町立では受けられない補助金もあり、若干有利。

**問** 町の\*保育士配置基準は、国の基準以上に上乗せしているが社協で運営する場合は、この基準を適用するの。

**答** 町民課長

基本的には、この基準を守っていただくが、3歳以上は混合保育も考えている。

**問** 民営化されても、保育の格差があつてはならないが、そのための予算措置は、そのための予算措置

町民課長  
町民課長

〈参考：北栄町の保育士配置基準〉

区分	国の基準	町の基準
0歳児	3 : 1	3 : 1
1歳児	6 : 1	4.5 : 1
2歳児	6 : 1	6 : 1
3歳児	20 : 1	20 : 1
4歳児以上	30 : 1	30 : 1

注)「3 : 1」は3人の児童に1人の保育士を配置する割合を意味する

置をするか。施設の修繕・整備の費用負担は。保育所を閉鎖せざるを得ない場合は。

**答** 町民課長

町民課長  
町民課長



青亀 恵一

先が不安だ！

### 砂丘地農業の振興と道の駅

## 基金を活かせ

### 答 「民間との相乗効果で」

**青亀** 本町の業である農業が厳しい。 「砂丘地振興基本構想」を策定し、そのための砂丘地振興基金一億円が積み立てられているが、その後の進展が無く、凍結状態である。 早急に「砂丘地振



興基本構想」の見直しを行い、道の駅「北条公園」のあるべき姿を構想し、その基金を生かして、砂丘地農業の振興と連携させて事業推進を図ることが必要である。

**町長**

現在の砂丘地農業にお

ける課題を整理・把握し、今後の砂丘地農業の効果的な振興プランを検討するプロジェクトチームを立ち上げ、生産者のほか、関係機関や専門家も交えながら、調査・議論を行っていく。

砂丘地振興基本構想については、今後、企業進出を想定し、民間投資と相乗効果を発揮するような形に見直すとともに、近隣の観光農園の活性化にもつなげる。

町政

# ここを問う

9月定例会では9人の議員が16問の一般質問を行いました



### 自然エネルギー

## 導入促進を

### 答 「研究会を立ち上げて」

他にもまわせ



長谷川昭二

**長谷川**

高知県梶原町では、町

営の風力発電で得られた収益を、太陽光発電普及の補助金や林業支援に充てるなど、地域産業振興と自然エネルギー普及を総合的に進めている。本町においても、このような取り組みを進める必要がある。 同時に、風力発電による住民の健康被害が、各地で訴えられていることへの配慮が必要である。

**町長**

風力発電事業の売電収入は、建設事業借入金の返済に目途がつかずまでは他の事業には使用しないことを決めている。

自然エネルギーへの転換については、「マイクログリッド活用による災害に強いまちづくり事業」に取組み、クリーンエネルギーネットワーク活用研究会の立ち上げを進めている。 住民への健康被害については、「騒音」と「低



周波音」の環境影響調査を実施したが、風車が原因とは言えない。



北条小学校の太陽光パネルモニター

「マイクログリッド」とは

従来の大規模発電所からの電力に依存せず、小規模な地域内でエネルギー供給・消費を行う

## 今後の交流は

### 答 「民間支援を進める」

### 滋賀県 湖南市



期待したい

奥田 伸行

士の交流に発展させていくのか。

**町長**

①図書館に

交流コーナーを設けたり、広報北条で特集を組んで紹介してきた。 今後は、町報で継続的に紹介していく、交流の成果については、周知を図る機会をつくる。 ②文化交流・青少年交流、観光PR、特産品の販売



湖南市夏まつりの北条ブース

町政マニマを問う

長谷川昭二議員

町政マニマを問う

青亀恵一議員・奥田伸行議員

# 中部は一つ

## 答「可能性を排除せず」



池田 捷昭

発信せよ

**池田**

1市4町の首長は、「中部は一つ」のシン

ポジウムで、その意義を高める取り組みを推進すると誓った。

しかし、2035年の中部の人口予測は9万人を割り、税収減、地方交付税の減額、山陰道の全線開通で東西

部へ人の流れが偏ることが懸念される。将来を見据えた、真に中部は一つになるような協議の場をつくり、発信してはどうか。

**町長**

市町の壁を越えた

広域的な取り組みは必要。これまでも、医療・福祉・地域交通や広域観光、滞納整理などで効果があった。

シンポジウムは、民間主導の取り組みだが、連携しやすい機運を醸成するために有意義で、今後も各首長と協議していく。

広域的な連携は、あらゆる可能性を排除せず、それぞれの市町の特性を活かしながら必要なことは協力していく。



首長もみんなでジャンプ！

## まちの成長戦略

# リーダーシップを発揮せよ

## 答「まちづくりビジョンを実行」

**池田**

合併から6年、ま

ちづくりビジョンも策定されたが、限られた財源の中で実施する優先順位が示されていない。成長戦略なくして町の発展はない。そのため、トップが目標を明確に示し、リーダーシップを発揮することが必要である。本町の成長戦略と、行革及び格差社会が進んでいることへの認識は。

**町長**

まちづくりビジョンを

実行することが具体的成長戦略である。

格差社会については、全労働者に占める非正規社員の割合が高いことが問題になっているが、北栄町役場でも非正規職員の割合が48・4%と非常



に高い。まちの財政状況ではやむを得ない点もあるが、正しい雇用形態ではない。政府に格差解消のための経済対策を強く要望したい。行革は、少ない経費で最大の効果、最良のサービスをめざし進めている。民営化は、16施設で指定管理者の導入や保育所統廃合をすすめてきた。「できるものは民間へ」を基本として進める。

## 政策と行財政

# 何が目的か！

## 答「着実に実施する」

**阪本**

町長の政策と

行財政執行は自治基本条例やまちづくりビジョンに沿っているか。

不安定な経済状況の中、合併特例債の活用を続けるのか、NPO法人など無償ボランティアの推進を続けるのか。自然エネルギーの取り組みや北栄町のリーダー育成、危機管理、財産管理などはどうするのか。

**町長**

まちづくりビジョンの

主要施策を確実に実施していく。

合併で明らかになった旧町間の違いを是正するため、町の持ち出しが少ない合併特例債の活用は必要である。

中央公民館大栄分館のNPO法人の運営は、有償であり適切な価格。あらゆることを無償ボランティアでとは考えていないので、必要な支援はしたい。

自然エネルギーは、将来のエネルギーの地産地



全町公園化の取り組みをすすめる世羅高原



阪本 和俊

みんなでやらいや



飯田 正征

看板がない

交通安全対策

早急に検討を

答「着実に進む」

町長

①警察と協力しながら、事故原因や対策について関係機関・団体と早急に検討する。  
②交通安全対策協議会の

飯田

①北栄町の交通事故の発生件数は昨年9月同期より11件多く、死亡事故も3件発生している。これは非常事態。今後の対策は。  
②まちづくりビジョンでの交通安全に対する取り組み状況は。  
③学校現場の取り組みは。

①警察と協力しながら、

教育委員長

③町道の改良整備

と併せて、カーブミラー、街路灯の整備を行う。必要と見られるところから順次整備を進めたい。  
幼稚園では、紙芝居や集団遊びなどで、交通ルールを学ばせたり、小学校では、登校班長会で交通安全ルールと安全意識の指導を行い、中学校では、自転車点検と乗り方の指導を行っている。



交通安全啓発運動



生活相談員

活動状況と必要性

答「適任者の推薦を待っている」

答「相談内容が多様」

改革に向けて



石丸 美嗣

石丸

北栄町生活相談員の設置義務と現状での必要性、並びに現在設置されている生活相談員の活動状況は。

町長

平成14年度で30年間続いていた「特別措置法」が終了し、本町でも諸施策を積極的に推進することと同和地区の環境整備は進み、一定の成果を見た。  
本町では、分権の時代にふさわしい、地域の実



大栄文化センター

町政マニマを問う

石丸美嗣議員

庁舎統合

特例債を使うのか

答「町財政に有利」

本当に必要か



池田 捷昭

池田

これまでの説明と質問に対する答弁に変わりなく、合併特例債を活用して庁舎統合を執行するかの。

町長

1・2庁舎制は災害危機対策上で不適切。

2・北条庁舎が耐震強度不足。  
3・庁舎の維持管理費を軽減する必要がある。  
4・庁舎統合には合併特例債の活用が有利。  
これらの理由から庁舎統合は必要と考えている。  
合併特例債が活用できる平成27年度までに行うことが、町財政にとって最善と考える。



教育委員長

「特別措置法」がなくなっても部落差別は無くなっていないのが現状。地域には生活を営む上で数々の困難に直面している人が多く、独力で解決することができない場合も多い。その支援策として生活相談員が設置されている。様々な相談、悩みに対応するため、地域の実情に精通し、社会的信望の厚い方をお願いしている。



浜本 武代

みんなでやろう

第2次男女共同参画計画

取り組める策は

「意識調査をして」



浜本

本年は、第2次男女共同参画基本計画策定の年である。5年間の進捗状況を踏まえ、男女共同参画審議会にて検討されていると思

町長

男女共同参画に向けた各層の理解がなければ、すべてのことが進んでいかない。その理解がどれだけ浸透しているか意識調査を行い、それをベースに策定していく。啓発のための機会や支援として、住民対象のフォーラム、団体対象の県のよりん彩出前講座や町の生涯学習出前講座などいろいろある。

今後は、主体的に取り組んでいただけるよう、企業や団体、自治会のリーダーに理解を深めていただくことが重要である。新たな取り組みが必要であれば、計画策定の中で議論し、加えていく。

関心を持って



津川 俊仁

津川

本町ホームページは利便性が悪く、使いにくいと感じる。スマートフォン感がなく、利用者目線での内容になっていない。内容の更新も遅く、ページの隅々までの気配りが欠けている。全職員がホームページに真正面から取り組み、内容を一新してはどうか。

町長

「更新がされていない・遅い」といった部分の一部でもあると、その情報だけでなくホームページ全体の評価に影響し、ホームページ自体を見ていただけなくなる。今回、更新の遅れているものは早急に更新、古い情報は削除する。新しい情報が目立つよう上にし、時系列で掲載する。更新した最新の日時を表示する指示をし、早急に



インターネットホームページ 利便性向上を!

「更新を早く」

改善する。今後、各課での担当を指名し、きめ細かく即時に対応できる体制を整備し、必要な研修も実施したい。

ページデザインは、平成21年に見直したところで、相当の費用もかかることから、今できる努力をし、必要があればデザイン変更も検討する。

体育施設の保守管理

現状で充分か!

「スポーツクラブに委託」

「早急に修繕」



石丸 美嗣

管理が甘い

石丸

①大栄テニスコートは、使用する部活の生徒や愛好者などの減少で荒れ放題になっている。町内の愛好者が減少しているのは、ス

コートに対する行政の認識不足が大きな原因だと考える。利用者が少ないからといって除草剤を散布する、ネットは張りっぱなし、備品倉庫は荒れ放題、周

町長

①大栄テニスコートは高齢化などによる会員の減少で通常の管理もできなくなった。現状は中学



大栄テニスコート

生が部活で毎日使用している。維持管理は、北栄スポーツクラブに委託しているので管理方法など検討していただく。愛好者の減少は本町に限らず全国的な傾向であり、少子化に伴う絶対数の減少が影響していると考えるが、今後は体育指導委員と協働し町民の体づくり、健康づくり、スポーツ振興を推進していく。

教育委員長

①北栄ソフトテニス部15名の登録、大栄中学校ソフトテニス部の7名が練習に使用している。現状では一般会員は定期的な練習をしていない。郡民体育大会前の練習が主であり、中学テニス部は7名の部員ですが



大誠体育館南側

部活の練習場として必要であり、北栄テニス部と協議し定期的な整備管理をお願いしていく。愛好者の減少の原因には少子化、特定の部に集中してしまいう傾向のほか様々な要因があるが、スポーツ人口のすそ野を広げるための周知啓発をする。②年間227回の利活用があり、この施設は可能な限り活用していく。しかし、行財政改革プランで検討事項にもなっているが、早急に修繕する。



飯田 正征

### 飯田

① 観光資源の由良藩倉跡、豊田庭園は、草ボウボウだが、どうするののか。  
 ② 豊田庭園の整備状況は。  
 ③ 晩登育英会から寄付を受けた土地の売却はその後進んでいるか。

## 豊田庭園

# 管理が悪い

答「スピード感なかった」

答「管理不十分を反省」



### 町政マニマニを問う

#### 町長

① 年2回の除草作業と1回の庭木の剪定作業を実施しているが、管理不足だった。今後は、町指定文化財並びに観光資源として、ボランティアと協働し、こまめに管理したい。

② 夏休みに間に合わせる予定だったが、ずれ込んでいる。現在は10月の観光シーズンに間に合うよう作業を進めている。スピード感がなかった。  
 ③ 寄付を受けた41筆の土地のうち、処分できる土地は10筆1857㎡である。このうち、4ヶ所の土地について交渉中である。

#### 教育委員長

① 管理が不十分で反省している。  
 ② 既に発注し今、着工している。10月には案内標柱と併せ、園内に立ち入って見学できる状況になる。

### 町道の維持管理

# 草刈りに支援策



町も負担を

長谷川昭二

答「町民との協力不可欠」

町道の総延長は346kmある。危険箇所、主要道などを中心に年1回程度除草作業をしているが、町民の要望すべてにこたえることは困難。ここ3年間は、緊急雇用創出事業で対応してきたが、来年度からはそれもできない。今後は、5台の草刈り機の貸出、地元管理による草刈り作業の燃料費の補助、(株)再生資源

#### 町長

町道の総延長は346kmある。危険箇所、主要道などを中心に年1回程度除草作業をしているが、町民の要望すべてにこたえることは困難。ここ3年間は、緊急雇用創出事業で対応してきたが、来年度からはそれもできない。今後は、5台の草刈り機の貸出、地元管理による草刈り作業の燃料費の補助、(株)再生資源

#### 長谷川

町道のり面の除草についての依頼が増えていると聞くが、その対応は。  
 民有地において高齢化により管理が行き届かない場合、町の一部経費負担と有償ボランティアによる組織の立ち上げで対応すべき。

### 町営住宅の管理

# 犯罪防止を



津川 俊仁

答「名札を撤去した」

と設置されている。掲示されるのが嫌な入居者もいるが、いつまで続けるのか。

#### 町長

関係者及び自治会長から状況を確認し、警察に見回り強化をお願いした。生垣の通路部分の刈り込みは、入居者へ良好な維持管理を要請したい。防犯灯は、町が設置し自治会で管理しているが、増設については自治会と協議したい。

### 津川

六尾北団地におい

て、のぞき及び盗難事件が発生したと聞いた。防犯体制を強化し、環境整備として、通路部分の刈り込み、除草作業などをすべき。街路灯の整備、増設も必要である。

由良宿団地、六尾北団地入口には、入居者案内板が町の管理のもの



六尾北団地

名札撤去の有無は、自治会に任せたい。六尾北団地では、総会にて「氏名提示は不要」と判断されたので、早速名札の撤去をした。

## 大栄の歴史文化財

# 展示はどこで

答「集会所横体育館を活用」

#### 阪本

大栄歴史文化学習館所蔵の文化財並びに史料が、青山剛昌ふるさと館開館以来眠ったままになっている。再度、展示館を設けて広く町民に公開すべき。

#### 町長

現在、東亀谷集会所横体育館が見学可能になっている。掲示看板、案内看板などを設置し、窓ガラスに紫外線防止フィルムを貼るなどして、希望に応じて見学していただく。新たな展示館は考えていない。北条歴史民俗資料館の企画展で展示をしたり、貸出リストの作成を行い、学校などへの社会科授業の学習教材の活用も考えたい。



阪本 和俊



体育館に保管されている文化財

# 全町公園化を!!

## 北栄議会初の政策提言

9月議会最終日の9月22日、議員発議による「全町公園化に関する政策提言」が賛成10・反対4で可決されました。この提言を受け、町は今後のまちづくりにおいて検討を行っていくことになります。



### 提出者

阪本

### 賛成者

石丸、浜本、飯田、長谷川、山下、清水、青亀、前田栄、奥田

### 趣旨

合併以来、環境政策やコナンによる町づくりが積極的に取り組まれてきたが、町民の所得の向上や町の税収には結びついていない。そこで、北栄町の基幹産業である農業を活かした「全町公園化」の取り組みを行い、町の活性化を図るもの。

### 内容

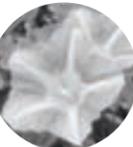
#### 手作りの公園の設置

- 季節ごとに咲き誇る花々や、野菜・果物による北栄町の特性を活かした公園を設置する。
- 北栄町の歴史・風土を取り入れ、作物の収穫・加工体験ができる公園とする。
- 運営にあたっては、労働に値する代価が得られるよう配慮し、地域の雇用を創出する。
- 設置・運営にあたっては、各種の団体、ボランティアなどと協調し、英知を出し合う。
- 交流人口の増加や滞留などを考え、北栄町の味覚を堪能できる食堂・直売所を設置する。



#### グリーンツーリズムの導入

- 受け入れ農家への理解と組織づくりを行う。
- 農業体験を、観光にも活かして行う。
- 顔の見える農業、農業の良さの体験を行う。
- 地場産業を活かし、雇用・働く場所の提供を行う。
- Iターンの誘導を行う。
- 台湾、湖南省との交流事業を、連動して行う。
- 農産物の価格が低下している中、付加価値をつけて行う。
- グリーンツーリズムがもたらす効果により、町の活性化を図る。



全町公園化の取り組みは、今後も議会だよりで追跡していきます!

## 議会運営委員会

### 調査研究しました

### 政務調査費

### さらに議論が必要

県町村議会議長会において政務調査費の導入を検討すべきとの議論があったことを受け、既に導入している兵庫県福崎町議会、岡山県勝央町議会へ調査研究に行きました。



#### 【兵庫福崎町議会】

当時支給されていた費用弁償をそのまま政務調査費として予算化したもので、単なる使途の振り替えではとの印象を受けた。導入には町長の薦めもあった。

#### 【岡山勝央町議会】

平成13年度の法改正で自動的に町議にも適用された経緯もあり、導入に際し特に賛成や反対の意見はなかった。

福崎町・勝央町ともに、交付額、使途基準、使途の透明性はもとより政務調査のメリットやデメリット、収支報告書の点検など慎重な議論が繰り返されていた。

本町で導入するとすれば、費用対効果や住民の信頼を得るだけの説明責任が果たせるかなど、さらに深く議論すべきである。

## 追跡あれからどうなった?

5月6日に開催した議会報告会での参加者からの意見・要望を町長に通知し、これを受けて町長から回答がありました。

### 役場手続き窓口一覧をつくってほしい

町報の「役場職員系統図」でお知らせしており、各課の業務内容や連絡先を確認していただけるので、ご利用いただきたい。

### 職員対応を改善してほしい

職員一人ひとりが町民全体の奉仕者であることを再認識し、誠意を持って接することで信頼関係を深めていく。

### ふるさと館をもっと盛り上げて

展示入れ替えや、切れ間なくイベントを行い、入館者増に努力している。可能な範囲でリニューアルしていきたい。また、今年度国道9号線沿いに看板3枚を設置する。

### 庁舎統合は十分に検討を

住民サービスの低下を招くことがないよう十分考慮し、住民の声を聞きながら統合を行ってほしい。



## 町長から回答ありました

## 議会報告会での意見

みなさんの声がまちづくりに活かされます。ぜひ、11月の議会報告会にもご参加ください。

# 地域防災 自治会長に聞く



北栄 議会だより

平成23年10月発行

23号

発行／北栄町議会 編集／広報広聴常任委員会 印刷／勝美印刷  
 〒689-2292 鳥取県東伯郡北栄町由良 423-1  
 電話：0858-37-2445 FAX：0858-37-5339



みどり西 都田幸民さん  
みやとだ さきたま

- 自治会では、どんな防災の取り組みをしておられますか？  
 防災意識の向上と共に普段からのコミュニケーションを大切に、事業などの活発化を図っている。防災の取り組みをすすめる中で、困っていることは？  
 災害の種類が多岐に渡っており、どんな訓練をするのか選択が難しい。
- 特に北条平野においては、水害の場合どこに逃げるのが可能なのが不安。  
 今後、自治会で進めていきたい防災の取り組みは？  
 ・各家庭の家族構成（特に避難困難者）の事前の把握。それらの人に対する対応の準備。9月11日の訓練においても、車椅子での避難もあり、自主的な避難の介助が見られた。
- 防災について行政に望むことは？  
 ・災害の種類別の避難経路と場所の設定。



瀬戸 生原洋明さん  
いくはらひろあき

- 自治会では、どんな防災の取り組みをしておられますか？  
 ・避難誘導、放水、消火、救助、炊き出し訓練を実施。  
 ・防災研修会の開催。  
 ・消火栓の改修、設備の充実及び積雪時の除雪作業の実施。
- 防災の取り組みをすすめる中で、困っていることは？  
 ・集落が由良川に分断されており、避難場所の指定が困難。  
 ・これまで町消防第3分団に依存しすぎていたため、その脱却がスムーズに行っていない。
- 防災について行政に望むことは？  
 ・早期の被災想定見直し。  
 ・防災無線設備だけではきめ細かい避難の周知が困難。  
 ・その他にひとこと！  
 ・AEDをいつでも使用できる場所に設置できないか？



がんばってます

由良川いかだレース、堂々の3位

## 議会報告会

### 出前座談会を開きます

町民のみなさんからのご意見や提言をお聞きして、今後の議会活動に活かすため、議会の出来事を報告します。

#### 日時と場所

- |                |           |
|----------------|-----------|
| 11月11日（金）午後7時～ | みどり団地公民館  |
| 12日（土）午後7時～    | 大栄文化センター  |
| 13日（日）午後1時30分～ | 中央公民館大栄分館 |
- ※議員が3班5人に分かれて開催します。

お誘い合わせのうえ、最寄りの会場へお越しください。

## 編集後記

メンバーは四苦八苦の連続でした。読みやすく、わかりやすくを目標に、全力で編集作業にかかわってききました。満足のいく議会だよりにならなかったことは大きな反省点ですが、多くの町民から貴重なご意見をいただき、紙面も徐々に変わってきました。今後とも皆さまのご意見をお待ちしています。 石丸美嗣

#### 発行責任者

議長 池田 捷昭

#### 編集

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 長谷川昭二 |
| 副委員長 | 石丸 美嗣 |
| 委員   | 青龍 恵一 |
| 委員   | 津川 俊仁 |
| 委員   | 井上信一郎 |
| 委員   | 奥田 伸行 |

#### 表紙写真

瀬戸神社の秋祭り

「みんなの幸せを願って」

10月10日撮影

DATA

町人口 / 15,940人【男 7,633人・女 8,307人・世帯数 5,179世帯（平成23年9月30日現在）】